



消防本部からのお知らせ



予防のポイント

- ・部屋の室温は28℃を超えないように！
- ・のどが渇かなくても、こまめに水分補給！
- ・外出は涼しい服装と日よけ対策！
- ・運動は無理せず適度に休憩！
- ・バランスの良い食事と体力作り！



こんな時は救急車を！

- ・自分で水分補給できない時、脱力・倦怠感が強く動けない時
- ・意識がない、全身のけいれんなどがある時



消防庁では「予防啓発ビデオ」などを作成し、ホームページに掲載しています。是非ご覧になって、研修会などでもご活用ください。

消防庁 熱中症

検索

CLICK!

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html

問合せ 消防本部 救急課 ☎0185-52-3368

環境衛生課からのお知らせ

ばい煙・放流水質・ダイオキシン類の測定結果

<南部清掃工場>

○ばい煙濃度

	1号炉				2号炉			
	ダスト濃度 (g/m ³ N)	硫酸化物量 (mN/h)	窒素酸化物濃度 (ppm)	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	ダスト濃度 (g/m ³ N)	硫酸化物量 (mN/h)	窒素酸化物濃度 (ppm)	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)
排出基準	0.08	66	250	700	0.08	69	250	700
H29.5.9測定	0.01未満	0.1未満	110	40	0.01未満	0.1未満	100	15

○ダイオキシン類排出濃度

単位：ng-TEQ/g

排ガス

単位：ng-TEQ/m³N

	測定日	結果	基準値
1号炉	H28.8.29	0.7	5
2号炉	H28.8.30	0.04	5

	焼却灰			ばいじん		
	測定日	結果	基準値	測定日	結果	基準値
1号炉	H28.8.29	0.00037	3	H28.8.29	5.9	3
2号炉	H28.8.30	0.00073	3	H28.8.30	1.4	3

※平成12年1月15日以前に建設された焼却炉では、排出濃度が基準値を超える場合でも、薬剤処理（キレート処理等）によって溶出しにくいよう化学的に安定した状態にする方法などが適正な処理として認められています。

<中央衛生処理場>

○放流水水質検査

	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	鉱物類含有量 (mg/l)	動植物油類含有量 (mg/l)	よう素消費量 (mg/l)	大腸菌群数 (個/cm)
基準値	5を超え9未満	600未満	600未満	5	30	220未満	3000
H29.6.27測定	8.0	3.7	30.0	2.0未満	2.0未満	31.0	1

※平成29年度より、沈殿槽処理水を海域放流から能代市公共下水道への排出に移行しています。

○ばい煙濃度

	焼却炉			
	ダスト濃度 (g/m ³ N)	硫酸化物量 (mN/h)	窒素酸化物濃度 (ppm)	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)
排出基準	0.15	12	250	700
H29.5.2測定	0.01未満	1.7	21	65



○ダイオキシン類排出濃度

単位：ng-TEQ/g

排ガス

単位：ng-TEQ/m³N

	測定日	結果	基準値
焼却炉	H29.1.20	0.055	10

	焼却灰			ばいじん		
	測定日	結果	基準値	測定日	結果	基準値
焼却炉	H29.1.20	0.0025	3	H29.1.20	0.021	3